

2022年度助成分

● 2022年度に野村財団の客員研究員助成を受けて、東京大学大学院経済学研究科が行った活動は以下の通りである。

①研究者：Anna Ignatenko (Department of Economics, Ludwig-Maximilians University of Munich・Assistant Professor)

滞在期間：2022年7月15日～2022年7月20日

受入機関：東京大学大学院経済学研究科

受入責任教官：仲田泰祐（東京大学大学院経済学研究科・准教授）

研究課題名：The Effect of Competition on Price Dispersion in International Trade

②研究者：Aniko Öry (Yale School of Management・Associate Professor)

滞在期間：2022年10月18日～2022年10月28日

受入機関：東京大学大学院経済学研究科

受入責任教官：神取道宏（東京大学大学院経済学研究科・教授）

研究課題名：産業組織論とくにダイナミック・プライシングについての理論・実証研究

③研究者：Maria Pia Paganelli (Department of Economics, Trinity University・Professor)

滞在期間：2022年12月8日～2022年12月19日

受入機関：東京大学大学院経済学研究科

受入責任教官：野原慎司（東京大学大学院経済学研究科・准教授）

研究課題名：アダム・スミスの移民論研究

④研究者：高島正憲（関西学院大学経済学部・准教授）

滞在期間：2022年12月5日～2022年12月6日

受入機関：東京大学大学院経済学研究科

受入責任教官：石原俊時（東京大学大学院経済学研究科・教授）

研究課題名：前近代日本の長期貸金データの数量的分析

⑤研究者：山崎潤一（神戸大学大学院経済学研究科・講師）

滞在期間：2023年1月23日～2023年1月24日

受入機関：東京大学大学院経済学研究科

受入責任教官：石原俊時（東京大学大学院経済学研究科・教授）

研究課題名：土地開発に関する阻害要因の実証分析

⑥研究者：Martin Besfamille (Instituto de Economía, Pontificia Universidad Católica de Chile・Associate Professor)

滞在期間：2022年12月30日～2023年2月13日

受入機関：東京大学大学院経済学研究科

受入責任教官：小川光（東京大学大学院経済学研究科・教授）

研究課題名：Local Governments and Intergovernmental Fiscal Relations in Japan